



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月13日

上場会社名 ヴィスコ・テクノロジーズ株式会社
コード番号 6698 URL <https://www.visco-tech.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 足立 秀之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 管理本部長 (氏名) 滝沢 義信

TEL 03-6402-4500

定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日

2024年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|------|------|------|---------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期 | 3,203 | 9.1 | 91 | | 4 | | 168 | |
| 2023年3月期 | 3,524 | 11.4 | 229 | 65.9 | 244 | 64.6 | 102 | 78.0 |

(注) 包括利益 2024年3月期 90百万円 (%) 2023年3月期 226百万円 (61.8%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2024年3月期 | 28.05 | | 5.1 | 0.1 | 2.8 |
| 2023年3月期 | 16.57 | 16.50 | 3.0 | 5.3 | 6.5 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年3月期 | 4,537 | 3,301 | 69.6 | 533.92 |
| 2023年3月期 | 4,629 | 3,583 | 73.6 | 557.62 |

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,158百万円 2023年3月期 3,408百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2024年3月期 | 392 | 115 | 139 | 2,606 |
| 2023年3月期 | 400 | 130 | 133 | 2,401 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2023年3月期 | | 0.00 | | 8.00 | 8.00 | 49 | 45.9 | 1.5 |
| 2024年3月期 | | 0.00 | | 10.00 | 10.00 | 59 | | 1.9 |
| 2025年3月期(予想) | | | | | | | | |

(注) 1. 2024年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 創業20周年記念配当 2円00銭

2. 2025年3月期の配当予想額は未定であるため、記載していません。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|---|------|---|---------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,720 | 16.1 | 200 | | 200 | | 160 | | 26.62 |

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 2024年3月期 | 6,448,800 株 | 2023年3月期 | 6,440,000 株 |
| 2024年3月期 | 533,228 株 | 2023年3月期 | 328,178 株 |
| 2024年3月期 | 6,010,558 株 | 2023年3月期 | 6,162,223 株 |

期末自己株式数

期中平均株式数

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2024年3月期29,300株、2023年3月期29,600株)が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2024年3月期29,433株、2023年3月期29,737株)。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法)

当社は、2024年5月20日(月)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会資料については、2024年5月20日(月)に、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (追加情報) | 12 |
| (セグメント情報等) | 13 |
| (1株当たり情報) | 15 |
| (重要な後発事象) | 16 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国経済は金融引き締めの影響を受けながらも底堅く推移しましたが、中国経済は引き続き力強さを欠きました。一方、わが国では物価上昇が続く中でも、賃金引上げを背景にしたサービス消費やインバウンド需要に支えられ、景気は緩やかに回復しました。また、為替については日銀の政策見直し等の動きが見られましたが、依然として円安基調が続きました。

当社グループの関連するエレクトロニクス市場においては、自動車市場は半導体供給不足の解消により堅調に推移しましたが、携帯機器市場では需要低迷が継続したほか、産業機器市場も、前連結会計年度後半から続く受注調整に加えて、中国での設備投資減少の影響を受けて一段と減速しました。

このような市場環境のもと、当社グループは顧客のニーズに対して、より柔軟かつ迅速に応えるため、前連結会計年度から引き続き、市場拡大のための販売協業推進、AI製品をはじめとする共同開発等、新たな商品体系を充実させた営業基盤の強化に努め、特に車載用及び民生機器用の電子部品検査用途を中心とした新規・既存を含めた受注獲得に注力してまいりました。

しかしながら、注力市場である携帯機器市場及び産業機器市場での需要低迷及び中国市場における設備投資減少等の影響を受けました。

その結果、連結売上高は3,203,968千円（前年同期比9.1%減）、売上総利益は1,895,002千円（同8.1%減）、営業損失は91,033千円（前年同期は営業利益229,845千円）、経常損失は4,791千円（前年同期は経常利益244,622千円）、親会社株主に帰属する当期純損失は168,567千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益102,131千円）となりました。

なお、当社グループは、画像処理検査装置事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は4,250,771千円となり、前連結会計年度末に比べ58,768千円（1.4%）増加いたしました。これは主に、売上債権の回収に伴い受取手形及び売掛金が109,375千円減少、製品、原材料及び貯蔵品が9,174千円減少した一方で、現金及び預金が207,274千円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定資産は286,999千円となり、前連結会計年度末に比べ150,203千円（34.4%）減少いたしました。これは主に、減価償却及び減損損失の計上により有形固定資産及び無形固定資産が140,551千円減少したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は921,599千円となり、前連結会計年度末に比べ41,733千円（4.3%）減少いたしました。これは主に、販売在庫の引当により買掛金が93,703千円増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金が118,076千円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定負債は314,281千円となり、前連結会計年度末に比べ232,108千円（282.5%）増加いたしました。これは主に、長期借入金が193,899千円増加、繰延税金資産の取崩しに伴い繰延税金負債が44,130千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計額は3,301,889千円となり、前連結会計年度末に比べ281,809千円（7.9%）減少いたしました。これは主に、為替換算調整勘定が58,032千円増加した一方で、親会社株主に帰属する当期純損失168,567千円を計上、配当金支払により利益剰余金が49,131千円減少及び自己株式の市場買付並びに譲渡制限付株式報酬としての自己株式処分等により自己株式が138,672千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は69.6%（前連結会計年度末は73.6%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、税金等調整前当期純損失の計上111,238千円（前年同期比は税金等調整前当期純利益244,287千円）、有形固定資産及び無形固定資産の取得、自己株式の取得等の減少要因があった一方で、減価償却費の計上、売上債権の減少、仕入債務の増加、及び長期借入等の増加要因があったことにより、前連結会計年度末に比べ204,333千円増加し、当連結会計年度末には2,606,083千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、392,887千円（前年同期比1.9%減）となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失111,238千円があった一方で、減価償却費の計上171,424千円、売上債権の減少額124,300千円、及び仕入債務の増加額89,563千円の増加要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、115,755千円（同11.6%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出32,276千円、無形固定資産の取得による支出90,488千円の減少要因があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、139,422千円（同4.6%増）となりました。これは主に、長期借入れによる収入330,000千円があった一方で、長期借入金の返済による支出254,177千円、自己株式の取得による支出149,974千円、及び配当金の支払額49,095千円の減少要因があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の事業環境につきましては、地政学リスク懸念や為替変動等、不透明な世界情勢は依然として存在するものの、半導体の供給不足懸念は解消されつつあり、車載向け電子部品需要の堅調な推移及び中国市場における携帯機器の生産設備投資が徐々に回復傾向を示していることから、画像処理検査装置の需要も併せて回復していくものと見込まれます。

このような環境の中、市場拡大のための販売協業推進、AI製品をはじめとする共同開発等、新たな商品体系を充実させた営業基盤の強化に努め、新規・既存を含めた受注獲得に引き続き注力してまいります。また、中期経営計画で設定した取り組みを着実に遂行してまいります。

以上により、翌連結会計年度（2025年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高3,720,000千円（前年同期比16.1%増）、営業利益200,000千円（前年同期は営業損失91,033千円）、経常利益200,000千円（前年同期は経常損失4,791千円）、親会社株主に帰属する当期純利益160,000千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失168,567千円）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,466,525 | 2,673,799 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,069,093 | 959,717 |
| 製品 | 230,334 | 278,957 |
| 原材料及び貯蔵品 | 329,496 | 271,698 |
| その他 | 96,678 | 66,683 |
| 貸倒引当金 | △125 | △85 |
| 流動資産合計 | 4,192,002 | 4,250,771 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 67,749 | 36,450 |
| 減価償却累計額 | △31,793 | △35,560 |
| 建物及び構築物(純額) | 35,955 | 89 |
| その他 | 481,121 | 470,807 |
| 減価償却累計額 | △376,931 | △425,805 |
| その他(純額) | 104,190 | 45,002 |
| 有形固定資産合計 | 140,146 | 45,891 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 164,335 | 142,998 |
| その他 | 24,959 | — |
| 無形固定資産合計 | 189,295 | 142,998 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | 63 | 58 |
| その他 | 107,697 | 98,051 |
| 投資その他の資産合計 | 107,760 | 98,109 |
| 固定資産合計 | 437,202 | 286,999 |
| 資産合計 | 4,629,205 | 4,537,770 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 170,671 | 264,374 |
| 短期借入金 | 200,000 | 200,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 251,400 | 133,324 |
| 未払法人税等 | 17,454 | 10,554 |
| 賞与引当金 | 73,000 | 78,000 |
| その他 | 250,807 | 235,346 |
| 流動負債合計 | 963,333 | 921,599 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | — | 193,899 |
| 繰延税金負債 | 10,118 | 54,249 |
| 株式給付引当金 | 27,516 | 30,027 |
| 資産除去債務 | 24,234 | 24,417 |
| その他 | 20,303 | 11,687 |
| 固定負債合計 | 82,173 | 314,281 |
| 負債合計 | 1,045,506 | 1,235,880 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 493,338 | 494,165 |
| 資本剰余金 | 516,888 | 564,799 |
| 利益剰余金 | 2,530,471 | 2,312,772 |
| 自己株式 | △289,750 | △428,423 |
| 株主資本合計 | 3,250,948 | 2,943,314 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | 157,110 | 215,143 |
| その他の包括利益累計額合計 | 157,110 | 215,143 |
| 非支配株主持分 | 175,640 | 143,431 |
| 純資産合計 | 3,583,699 | 3,301,889 |
| 負債純資産合計 | 4,629,205 | 4,537,770 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 3,524,915 | 3,203,968 |
| 売上原価 | 1,463,814 | 1,308,965 |
| 売上総利益 | 2,061,100 | 1,895,002 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,831,255 | 1,986,036 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 229,845 | △91,033 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 10,356 | 10,916 |
| 為替差益 | — | 443 |
| 助成金収入 | 12,761 | 8,948 |
| 開発負担金収入 | — | 72,000 |
| その他 | 2,262 | 968 |
| 営業外収益合計 | 25,380 | 93,277 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,864 | 3,579 |
| 為替差損 | 1,569 | — |
| 支払手数料 | 4,715 | 2,918 |
| その他 | 454 | 537 |
| 営業外費用合計 | 10,603 | 7,035 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 244,622 | △4,791 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 16 | — |
| 特別利益合計 | 16 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 31 | — |
| 固定資産除却損 | 320 | 176 |
| 減損損失 | — | 106,270 |
| 特別損失合計 | 352 | 106,447 |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | 244,287 | △111,238 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 71,133 | 9,339 |
| 法人税等調整額 | 29,814 | 44,130 |
| 法人税等合計 | 100,948 | 53,469 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 143,339 | △164,708 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 41,208 | 3,859 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) | 102,131 | △168,567 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 143,339 | △164,708 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | 83,277 | 74,516 |
| その他の包括利益合計 | 83,277 | 74,516 |
| 包括利益 | 226,616 | △90,191 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 168,708 | △110,534 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 57,908 | 20,343 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|----------------------|---------|---------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 492,361 | 491,253 | 2,478,805 | △157,709 | 3,304,709 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 977 | 977 | | | 1,955 |
| 剰余金の配当 | | | △50,464 | | △50,464 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 102,131 | | 102,131 |
| 自己株式の取得 | | | | △143,924 | △143,924 |
| 自己株式の処分 | | △1,571 | | 11,883 | 10,311 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | 26,228 | | | 26,228 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 977 | 25,634 | 51,666 | △132,040 | △53,761 |
| 当期末残高 | 493,338 | 516,888 | 2,530,471 | △289,750 | 3,250,948 |

| | その他の包括利益累計額 | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|----------------------|-------------|---------------|---------|-----------|
| | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 90,533 | 90,533 | 147,381 | 3,542,624 |
| 当期変動額 | | | | |
| 新株の発行 | | | | 1,955 |
| 剰余金の配当 | | | | △50,464 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | 102,131 |
| 自己株式の取得 | | | | △143,924 |
| 自己株式の処分 | | | | 10,311 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | | | 26,228 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 66,576 | 66,576 | 28,258 | 94,835 |
| 当期変動額合計 | 66,576 | 66,576 | 28,258 | 41,074 |
| 当期末残高 | 157,110 | 157,110 | 175,640 | 3,583,699 |

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | |
|----------------------|---------|---------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 493,338 | 516,888 | 2,530,471 | △289,750 | 3,250,948 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 827 | 827 | | | 1,654 |
| 剰余金の配当 | | | △49,131 | | △49,131 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | | | △168,567 | | △168,567 |
| 自己株式の取得 | | | | △149,974 | △149,974 |
| 自己株式の処分 | | △991 | | 11,301 | 10,309 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | 48,075 | | | 48,075 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 827 | 47,910 | △217,699 | △138,672 | △307,633 |
| 当期末残高 | 494,165 | 564,799 | 2,312,772 | △428,423 | 2,943,314 |

| | その他の包括利益累計額 | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|----------------------|-------------|---------------|---------|-----------|
| | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 157,110 | 157,110 | 175,640 | 3,583,699 |
| 当期変動額 | | | | |
| 新株の発行 | | | | 1,654 |
| 剰余金の配当 | | | | △49,131 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△) | | | | △168,567 |
| 自己株式の取得 | | | | △149,974 |
| 自己株式の処分 | | | | 10,309 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | | | 48,075 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 58,032 | 58,032 | △32,208 | 25,824 |
| 当期変動額合計 | 58,032 | 58,032 | △32,208 | △281,809 |
| 当期末残高 | 215,143 | 215,143 | 143,431 | 3,301,889 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | 244,287 | △111,238 |
| 減価償却費 | 174,855 | 171,424 |
| 減損損失 | — | 106,270 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 70 | △45 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △3,140 | 5,000 |
| 株式給付引当金の増減額(△は減少) | 9,229 | 2,510 |
| 受取利息及び受取配当金 | △10,356 | △10,916 |
| 支払利息 | 3,864 | 3,579 |
| 開発負担金収入 | — | △72,000 |
| 為替差損益(△は益) | △987 | △2,684 |
| 助成金収入 | △12,761 | △8,948 |
| 固定資産売却損益(△は益) | 14 | — |
| 固定資産除却損 | 320 | 176 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 91,863 | 124,300 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | 39,161 | 18,029 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △53,996 | 89,563 |
| その他 | 43,421 | 51,471 |
| 小計 | 525,847 | 366,491 |
| 利息及び配当金の受取額 | 10,450 | 11,026 |
| 利息の支払額 | △3,139 | △3,176 |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | △145,572 | 9,598 |
| 助成金の受取額 | 12,761 | 8,948 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 400,348 | 392,887 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の純増減額(△は増加) | △1,200 | △2,970 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △31,715 | △32,276 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 37 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △97,702 | △90,488 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △437 | △1,285 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 91 | 11,266 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △130,926 | △115,755 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 100,000 | — |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △14,129 | △13,353 |
| 長期借入れによる収入 | — | 330,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △23,328 | △254,177 |
| 株式の発行による収入 | 1,955 | 1,654 |
| 自己株式の取得による支出 | △143,924 | △149,974 |
| 配当金の支払額 | △50,387 | △49,095 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △3,421 | △4,476 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △133,234 | △139,422 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 70,422 | 66,623 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 206,609 | 204,333 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,195,140 | 2,401,749 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 2,401,749 | 2,606,083 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高め、経済的な効果を株主の皆様と共有することにより、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、当社の従業員に対して自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託(J-ESOP)」(以下「本制度」といい、本制度に関してみずほ信託銀行株式会社と締結する信託契約に基づいて設定される信託を「本信託」といいます。)を導入し、従業員に信託を通じて自社の株式を交付する取引を行っております。

(1) 取引の概要

本制度は、予め当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社の従業員に対し当社株式を給付する仕組みです。

当社は、従業員に対し個人の評価および当社の業績に応じたポイントを付与し、一定の条件により受給権を取得したときに当該付与ポイントに相当する当社株式を給付します。従業員に対し給付する株式については、当社が予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理するものとします。

本制度の導入により、従業員の株価及び業績向上への関心が高まり、これまで以上に意欲的に業務に取り組むことに寄与することが期待されます。

(2) 本信託に残存する自社の株式

本信託に残存する当社株式を、本信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末30,932千円、29,600株、当連結会計年度末30,618千円、29,300株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、画像処理検査装置事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

| 日本 | アジア | その他 | 合計 |
|-----------|-----------|-------|-----------|
| 2,006,942 | 1,511,974 | 5,998 | 3,524,915 |

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

3. 本邦以外の区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。

アジア・・・中国、韓国、台湾、マレーシア、タイ、ベトナム、シンガポール、フィリピン
うち、中国は734,208千円です。

その他・・・米国、ハンガリー

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

| 日本 | 中国 | タイ | 米国 | マレーシア | ベトナム | 合計 |
|--------|--------|--------|----|-------|------|---------|
| 90,677 | 33,745 | 12,785 | — | 2,937 | — | 140,146 |

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

| 日本 | アジア | その他 | 合計 |
|-----------|-----------|--------|-----------|
| 2,047,662 | 1,135,662 | 20,643 | 3,203,968 |

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

3. 本邦以外の区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。

アジア・・・中国、韓国、台湾、マレーシア、タイ、ベトナム、シンガポール、フィリピン
うち、中国は571,591千円です。

その他・・・米国

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

| 日本 | 中国 | タイ | 米国 | マレーシア | ベトナム | 合計 |
|----|--------|--------|----|-------|-------|--------|
| — | 26,641 | 14,372 | — | 2,530 | 2,347 | 45,891 |

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、画像処理検査装置事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|---------------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 557.62円 | 533.92円 |
| 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△) | 16.57円 | △28.05円 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 16.50円 | －円 |

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 「株式給付信託(J-E SOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度29,600株、当連結会計年度29,300株)。

また、「1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度29,737株、当連結会計年度29,433株)。

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|---|--|--|
| 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△) | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円) | 102,131 | △168,567 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | － | － |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円) | 102,131 | △168,567 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 6,162,223 | 6,010,588 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円) | － | － |
| 普通株式増加数(株) | 29,033 | － |
| (うち新株予約権(株)) | (29,033) | (－) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | － | － |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。